				并	給 与 時	支 払	せったの	系る糸	合与所	得	者異	動局	出届	書		年度	1.	現年度	2	2. 新年月	Ę	3. 両	年度
(宛	先)							Ŧ										数収義務者 定番号	8				
	大 分	市長			給帳	,	在 地										宛名	名番号		-		-	•
					与 支 智別 新	ž	フリガナ											所属					
令和	口 年	月	目	提出	給与支払者 特別徴収 義務者	氏	又は名称									担連当絡	フリガナ						
					T	ا ا	固人番号	11							←個人番号の割	記載に当たっては、	者先	氏名					
	フリガナ					又	は法人番号								左端を空欄と	し右詰めで記載		電話				内線()
	氏 名						(->	•)		<i>/</i>)		(,1-	`						田転似の土伽		ıίπ		
給	生年月日			年	月		(ア H 特別徴			イ) !済額		(ウ 未徴収			異 動 F月日	異	動の	事 由		異動後の未徴収税額の徴収方法			
与	個人番号			- 	7,		(年税	額)				(ア) ー	(1)		1)1 H					祝 名	夏の 徴	、収 万	法
, 所	受給者番号				_	$\perp \perp \perp$					1					1.	退		職				
	1月1日						-			月から	6 L		月から		年	2.	転 休 暗	ŧ • Б	勤欠		1. 特	別徴収	又継続
得	現在の住所									月まで	で		月まで		月	右から 4. 番号を 5.	死支払	少額・不足	亡	右から 番号を	2. —	括 征	徴収
者	異動後の 住 所													<u> </u>		^{記入} 6. 7.	合 伊		散報	記入			
-	電話							円		I	円		円		日	8.	そ ・理由	D	他		3. 普	通 í 本 人 #	徴収的付)
														L					J				
1. 牛	特別徴収継約 特別徴	収義務者	8				(音)	i規)	法人番	무							新し	い勤務先	へは、丿	月割額		F	円を
新生	_	番号	 				\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	1/25/	四八田	!	所属		!					月分(翌月] 10 日糸	內入期限分	から		
1.5	1 所 2	在 地									担所属					徴収し、納入するように 連絡済みです。							
が助務	リング フリ	ガナ										連 氏名				受給者番号							
先者	Ť	スは名称								絡						納入書の要否 (新月の場合のは7月間)				£ 2 :	不要		
	74, 112	(10. 11.)								先	電訊	i			内紋	線()	(新規の場合	のみ記載)	<u> </u>	記入	1. 2. 2		12
2	一括徴収の場	易合													γl	數収予定額		左記(の一括征	徴収した税	婚け		
理	1. 身	異動が令和	年12	月31日	までで、	一括徴収の	申出があったた	こめ			徴	収予定	三月日			記(ウ)と同額)		21,004	7	翌月10日紅		分)で	
由	ちから 番号を 記入	異動が令和	年1月	月1日以	以降で、特	特別徴収の糾	継続の申出がな	いため				月	F	B			Щ	納入しる		227 7 2 2 1 1 1 1 1	., .,,,,,,	,,,,	
	・ 通徴収の場	易合									l	/1		H	*	1 入力		確 認		宛	1 名 番	: 号	
理		異動が令系	年12	月31日	までで、	一括徴収の	申出がないため	か							市町	í ľ							
L	右から	令和 年	5月31日	までにラ	支払われ	るべき給与フ	(は退職手当等	等の額が:	未徴収税額	頁 (ウ)	以下で	あるため)		村 記 入	3							
	番号を 記入 3. 列	死亡による	退職であ	るため											梅	1							

※給与所得者に異動があった場合は、翌月の10日までに提出してください。

《記載例》 未徴収税額を普	通徴収にする	る場合					特別	削徴収義務者指定番号と
給 与 支 · 特 別	払報告に係	る給与所得	者異動届出	小	年度	1.	一 宛名 現	名番号を記入してください。
(宛先)		〒 870-0046				特別徴制指定		80000000
大分市長給無	所 在 地	大分市荷揚町2	'番31号			宛 名	番号	1
与	フリガナ	オオイタカブシキガ	イシャ			所属	人事課給与係	
大分市長 給与支払務務者 令和 6 年 9 月 4 日 提出者	氏名又は名称	大分株式会	大分株式会社					オオイタ ハナコ 大分 花子
	個人番号 又は法人番号	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1 1 1	1 ←個人番号の記 左端を空欄とl	B載に当たっては、 し右詰めで記載	者先	電話	097-×××-××× 内線()
フリガナ オオイタ タロウ								
氏名 大分 太郎	(ア)		(ウ)	異 動	異	動の事	事 由	異動後の未徴収
給 生年月日 昭和 55 年 5 月	5 日 特別徴収 (年税額		類 未徴収税額 (ア)ー(イ)	年月日				税額の徴収方法
与 個人番号 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2	<u> </u>						
所 受給者番号		6 月カ	9 月から	6 年	1 2.	退 転 休 職	E	動 1. 特別徵収継続
得 現在の住所 大分市〇〇町〇丁目〇番〇号		8 月ま	まで 5 月まで		右から 4. 番号を 5.	休 職 死 支払少	・ 長額・不定	欠
者 異動後の ○○市○○町△丁目△番△号				8 月	記入 6. 7.	合併住所	 解 	散和
電話 090-×××-×××	180,000	9 円 45,000	円 135,000 円	31 🛮	8.	そ	<i>о</i>	他 3. 普 通 徴 収 (本 人 納 付)
1. 特別徴収継続の場合								J
1. 行列放収離形の場合 特別徴収義務者 指 定 番 号 (ア)			(1)				勤務先^	へは、月割額 円を
新特 税额法定通知费	_	(イ) 可月から何月まで行	ー (ウ) ************************************	・ の特別徴収積	鉛糖から (イン海	(翌月	10日納入期限分)から
. 衡		・ たか、またその合i		の行列域収7 質を差し引い7			するよ	さうに <u>連絡済みです。</u>
い版 動義 フリガナ 入してください。		記入してください。						
先者 氏名又は名称		1:	九 電話		±/ \	(新規の場合の	方)み記載)	#Be 1. 必要 2. 不要
普通徴収に変更する場				内総	泉()			RU/V
合該当する理由の番号			徴収予定月日		如子定額 記(ウ)と同額)		左記の)一括徴収した税額は、
を記入してください。	徴収の申出があったた			(上前	C(ソ)と回領)			月分(翌月10日納入期限分)で
日以降で、特別復	数収の継続の申出がなV	ハため	月 日			円	納入しま	す。
3. 普通徴収の場合	独山の中山がも パキュ			※ 市	入力		確認	宛 名 番 号
理 1. 異動が令和 6 年12月31日までで、一括 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき)以下であるため	町村				
由 新5c	://pu テヘパム必帆ナコギ!	~ 2 元式 M - 2 15人4人176年 (ソ)	/ ex < @/*\d/_\d/	記入欄				

※給与所得者に異動があった場合は、翌月の10日までに提出してください。 ※1月1日以降に退職される場合は、一括徴収してください。

// HC	事人 レ	3// 317 184	AK 7 28											(教術有相に留うこ		
		(給 与 支	ž 払 報 徴	告に係	る給	与所得和	首異動届出	書	年度	1.	現 宛	名番号	がおいてください。 		
(宛先)		I. =			在 地	₹ 870	0-0046 市荷揚町2番				指;	数収義務者 定番号	8	00000	0	
フ	大分	市長	給 与 明義	フリ	Jガナ		タカブシキガイシ				9位 4	名番号		1 声訊公上区		
		市長9月4日提	新与支払者 特別徴収 義務者		スは名称		徐式会社				担連	所属 フリガナ		人事課給与係		
令和	6 年	9 月 4 日 提出	出者以了			人人		- 			当絡者先	氏名		大分 花子		
					人番号 去人番号	1 1	1 1 1 1	1 1 1 1 1 1	1 ←個人番号のま 左端を空欄と	B載に当たっては、 し右詰めで記載		電話	09	7-×××-××× 内線()	
フ	リガナ	オオイタ タロウ				-	· · ·		-		•					
B	千 名	大分 太郎			(ア)		(1)	(ウ)	異 動	卑	動の	事 由		異動後の未徴収		
給生	年月日	昭和 55 年	5 月	5 日	特別徴収税額 (年税額)		徴収済額	未徴収税額 (ア)ー(イ)	年月日		293	7 14		税額の徴収方法		
与 個	人番号	2 2 2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2												
所 受料	合者番号				-		6 月から	9 月から	6 年	1 1. 2.	退 転		職 勤	2 1. 特別徵収継	搖続	
	月1日 Eの住所	大分市〇〇町〇	丁目〇番〇	号			8 月まで	5 月まで		五から 4.	休耶死		欠亡	右から	ıl ə	
者異	動後の				-				8 月	番号を 5. 記入 6.	支払 合 伊	+ • 解	定期散	番号を 2. 一 括 徴 記入	収	
-	住所 電話	090-×××-×	×××		180,000) 円	45,000 _{F.}	135,000 円	31 ^目	7. 8. (事由	住 そ ・理由	所 誤	報他	3. 普 通 徴 (本人納付		
1. 特別征	徴収継続	売の場合														
		収義務者 番 号 8			(新規	見)	法人番号				新し	ノい勤務先· ┃. 、 ⟨ヨヨ ┏				
新特し別	所ィ	12月31日	以前に温暖	計 た提合	ı+ ★ λσ	中山土	担担	所属			244:11∓1			h入期限分)から 【 絡済みです。		
御収義務	フリ	4 4 4			10. 47.0°	/тшл	当 者	フリガナ			受給者		*/(-)	SHEDT OF CY.		
務務先者	<i>7</i> 9.	1月1日以降			一括徴収の	うえん	冲 連 絡	氏名						右から		
	氏名又	入してくださ	い。				先	電話	内前	線()	納入書 (新規の場合			番号を 1. 必要 2. 不要 記入	至	
2. 一括征	徴収の場	湯 合								d de et electri		七 司/	カ . 任%	数収した税額は、		
理 1	1. 昪	異動が令和 6 年12月3	31日までで、―	·括徴収の申	出があったた	め		徴収予定月日		数収予定額 記(ウ)と同額)			7	翌月10日納入期限分)で		
由 右から 番号を 記入	2. 昪	異動が令和 年1月1	日以降で、特別	別徴収の継続	売の申出がない	いため		9 月 20 日	13	5,000	円	納入し	J	立月10日南月 八 列[東月]		
3. 普通	徴収の場								※ 市	入力		確 認		宛 名 番 号		
理		異動が令和 年12月3					and the orbital section of the secti	t ab w to t								
由者から番号を記入		う和 年5月31日まで E亡による退職であるた		べき給与又に	は退職手当等の	の額が未	そ徴収税額 (ウ) 以	从下であるため	町 村							

※給与所得者に異動があった場合は、翌月の10日までに提出してください。 ※1月1日以降に退職される場合は、一括徴収してください。

《記載版》 一抵衡収する場合

1// F	10年以7	ı)∥ 10				ザノ <i>ツカ</i>											义表份石泊		
			; !	給 与 支 特 別	払報 徴	告に保	る絆	6与所得	者異	動届出	書		年度	1.	宛 現	名番号	を記入し	てくださ	ιν ₀
(宛	i先)						₹ 87	70-0046							数収義務者 定番号	8	0 0 0	0 0	0 0
	大分	市長		給加	所有	在 地	大分	市荷揚町2	番31	号				-	名番号			1	· I
	<i>/</i> (<i>)</i>	川文		給与支払 特別徴収 義務者	フリ	Jガナ オオイ		オオイタカブシキガイシャ							所属		人事	課給与係	
八 万 巾 安 精 特義 特別 徵 表 卡				氏名又	氏名又は名称		大分株式会社						担連当絡	フリガナ	オオイ		′タ ハナコ		
中和 O 平 9 月 4 日 佐山		者业	個人	(番号	 				- 細し来早の	記載に当たっては、	者先	氏名		大分	社子 花子				
						去人番号 -	1 1	1 1 1 1	1 1	1 1 1 1	1 1	左端を空欄	とし右詰めで記載		電話	09	97-××-×	×× 内i	線()
	フリガナ	オオイタータロ																	
	氏 名	大分太	即			(ア)	,	(イ)	•	(ウ)		異 動		異動の		事 由		後の未	徴収
給	生年月日	生年月日 昭和 55 年 5 月		5 月	5 日	特別徴収税額 (年税額)		徴収済額		未徴収税額 (ア)ー(イ)		年月日	74	391 07	• • • •		税額	の徴収	方 法
与	個人番号	2 2 2 2	2 2 2	2 2 2	2 2 2														
所	受給者番号							6 月か	ئد 6د	9 月から		6 年	2 1			職勤	1 1	1. 特別領	数 収 継 続
得	1月1日 現在の住所									<u>_</u>			3	. 休 耶				. 13 23 18	90 100 HE 100
者	96H-94H/M				- L		8 月ま		5 月まで		8 月	右から 4 番号を 5 記入 6	支 払			右から 番号を 2 記入	2. 一 括	徴収	
	異動後の 住 所						_						7	. 住	并 · 解 所 誤	報) 並 2 子	; 344 II I
-	電 話	090-xx	××-××	××		180,000	O 円	45,000	円 13	35,000 円		31 🛮	8 (事	. そ 由・理由	Ø	他		3. 普通 (本 <i>人</i>	独 似 (人納 付)
1. 特	特別徴収継続													: : : : : : : : : : : : : : : : : : :	1 \#\\\\	-)·3- I		10,000	ш≠.
		収義務者 番 号			0 0	1 (新	規)	法人番号	3 3	3 3 3 3	3 3	3 3 3	3 3 3		1		月割額		円を
新生した	、 特 訓 所 7	tr +4h	000-×					扌	担所属		総務	課経理係			1		纳入期限分)		
い動物	敦 収	C)O県A	△市OC)町×->	<-×			当フリガラ	+	オオィ	(タ ジロウ				よりに <u>増</u>	終済みです		
務社	務	ガナ 🛆	△カブショ	キガイシャ					連 氏名		大允) 二郎	-	受給者	百番号				
先		には名称 【	△△株	式会社	<u> </u>				絡 <u></u> 先 電話	000-X	××-×	×××		納入書 (新規の場合				1. 必要	2. 不要
										000 /		, ,	線()				記入		
2	一括徴収の場 								duls	(ロマウロロ			徴収予定額		左記0	の一括	徴収した税額	紅、	
理	1. ቓ	異動が令和 :	年12月31日	までで、一	括徴収の申	出があったた	_め		倒	収予定月日			記(ウ)と同額)			月分(翌月10日納	入期限分)っ	Ĉ.
由	右から 番号を 2. 算 記入	異動が令和 つ	年1月1日以	以降で、特別	川徴収の継続	きの申出がな!	いため			月	日			円	納入し	ます。			
3. 🛊	普通徴収の場											;	※ 入 カ)	確 認		宛	名 番 号	
理	1. 昪	異動が令和 ・	年12月31日	までで、一	括徴収の申	出がないため)					1	市 町 村						
L	右から 番号を 2. 今	今和 年5月3	1日までに	支払われる~	べき給与又は	t退職手当等	:の額が未	未徴収税額(ウ)	以下では	らるため		1	記入欄						
	記入 3. 列	E亡による退職	であるため)								1	襴						

※給与所得者に異動があった場合は、翌月の10日までに提出してください。 ※1月1日以降に退職される場合は、一括徴収してください。

//記載/原// 株団郷田徳徳/起勘倅)の担合

《記載例》 住所誤報	の場合						特	別徴収義務者指定番号と	
給	与支払報 別 徴	告に係る	給与所得者	異動届出	年 度	1.		名番号を記入してください。	
(宛先)			870-0046				数収義務者 定番号	80000000	
大分市長	1 1	在 地 大	分市荷揚町2番	3 1 号		宛:	名番号	1	
	デ 特義 ・ 別務 ・ 徴者	リガナ オス	オイタカブシキガイシ	ヤ			所属	人事課給与係	
大分市長 総	公 徴者 氏名 Z	又は名称	大分株式会社			担連当絡	フリガナ	オオイタ ハナコ	
		人番号 1	1 1 1 1 1 1	1 1 1 1 1	4 ←個人番号の記載に当たっては	者先	氏名	大分花子	
フリガナ オオイタ タロウ	又は治	去人番号	<u> </u>	' ' ' ' ' '	左端を空欄とし右詰めで記載		電話	097-×××-××× 内線()	
氏名 大分 太郎		()		(+)				田野然の土郷山	
給 生年月日 昭和 55 年	5月 5日	(ア) 特別徴収税名	(イ) 額 徴収済額	(ウ) 未徴収税額	異 動 _異	動 の	事 由	異動後の未徴収	
与 個人番号 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2 2 2 2 2 2	(年税額)		$(\mathcal{F})-(\mathcal{I})$	4 月 日			税額の徴収方法	
	. 2 2 2 2 2		<u> </u>			. 19		uro).	
1.01		-	6 月から	9 月から	年 7	1. 退 2. 転 3. 休 F	* · E	職 動 欠 1. 特別徴収継続	
正在の住所〇〇市〇〇町△丁目	△番△号		8 月まで	5 月まで	右から	5. 水 ¹ 4. 死 5. 支払		亡右から	
誤異動後の大分市〇〇町〇丁目	 I○番○号				7 記入		シ 個・	散記入	
E M		180,000	円 45,000 円	135,000 _円		7. LL 3. そ 由・理由	0	(本人納付)	
電話 090-×××-××	<u>×</u>			'	#	出・理由		(本人称1)	
1. 特別徴収 特別 上段に「1月1日現在 指し エロル」「1990年 イヤル・	· ···-	(新規)		合与から徴収し、		新し	1	へは、月割額 円を	
下段に「誤って報告し 新特 し別 月 してください。	ッた1生//T」 を記入			『記入してくださ 頁は後日給与支払	-	Silde (ITT)		10日納入期限分)から	
い像			- 義務者) へ還作		- (10,03) 54.4	受給す		ように <u>連絡済みです。 </u>	
勤義 フリガナ 務務 先者				, , , ,		文和1	1 笛万		
氏名又は名称			絡 先	電話	内線()	納入書 (新規の場合		右から 番号を 1. 必要 2. 不要 記入	
2. 一括徴収の場合							4-30	n 4T. (144 to 1 - 2 - 134 do 2) L	
理 1. 異動が令和 年12月31日ま	までで、一括徴収の申	出があったため		徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)		左記0	り一括徴収した税額は、 月分(翌月10日納入期限分)で	
由	降で、特別徴収の継 ^編	売の申出がないた	b)	<u>.</u>				月分(笠月10日納入朔政分)で	
				月日	<u> </u>	動届出	書を提	出するとともに、	
3. 普通徴収の場合 1. 異動が令和 年12月31日ま	までで、一括徴収の申	出がないため			正しい住所	地に給	<u>与支払</u>	報告書を提出して ――	
理 2. 令和 年5月31日までに支	払われるべき給与又に	は退職手当等の額	質が未徴収税額(ウ)以	下であるため	ください。				
由					(,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				

※給与所得者に異動があった場合は、翌月の10日までに提出してください。 ※1月1日以降に退職される場合は、一括徴収してください。